

スマートフォン ながらスマホに 気をつけて

1. 提案のきっかけ

(1)わたしたちの経験と、調べて分かったこと

あなたは、外を歩いているときに車や自転車がスマホをいじりながら運転しているのを見たことがありますか。わたしたちのグループは、3人とも見たことがあります。警察庁のホームページによるとスマホの交通事故は、ふつうの交通事故と比べるとなんと約3.4倍にもなっていて、スマホを使用しているせいが多いです。(警察庁スマホ使用無差別死亡事故の比較図「令和3年～7年の合計」携帯電話使用なし0.8%使用あり2.7%)

(2)解決したい課題

スマホを使うときに周りの状況などをよく見ていないと、人生の大変な過ちを犯してしまいます。わたしたちのような小学生が歩きながら、スマホを使用しているせいで交通事故に巻き込まれてしまいます。実際に岐阜県のよみうり新聞によると、県内の過去5年分の交通事故を調べると交通事故を起こしたり、車にぶつかったりする事件の当事者が全員中高生でした。実際にこのようなことに従ってスマホを使うときは、状況をよく見て安全を確認してスマホをつかうことを提案します。

2. 提案

具体的な提案内容

(1)対策はベンチに座ることや立ち止まりながらスマホを見ることです。ただし、道の真ん中でスマホを見てしまうと通行人の迷惑になるので、端によってスマートフォンを見ましょう。

(2)そして駐車場でのスマホの使用をやめましょう。車が出入りするところでは事故が起きやすいので、スマホを使っていなくても気をつけましょう。

3. まとめ

しかし歩きながらスマホをいじると周りの人たちを見るよりどうしても、スマホに夢中になってどこにどんな人がいるのか、どんなところにどんな物があるのかわかりません。どうしても外でスマホを見たい場合はベンチで座りながらスマホを見たり、立ち止まってスマホを見たりすることを心がけましょう。

①参考資料[警察庁](#)

②参考資料[よみうり新聞](#)